

避難施設関係者連絡会実施報告書

- 1 実施日時 2022 年 7 月 25 日(月) 14 : 00 ~ 15 : 00
- 2 開催場所 教育センター
- 3 出席者 [書ききれない場合は裏面の空いてる欄に氏名の記入をお願いします。]

学校 役職 所長

防災課 2名

指定職員 4名

市民

組織名 境川自治会自主防災隊

組織名 住宅公社境川団地自主防災隊

組織名 森野中央町内会自主防災隊

組織名

組織名

組織名

組織名

組織名

組織名

4 打ち合わせ内容

(1) 避難施設開設訓練の内容・日程について

(2)

5 議事録（連絡会の中ででた主な意見や意見交換内容など）

1 挨拶

・自己紹介

2 マニュアルの確認

防災課が配布した資料に沿って確認を行った。

・「町田市避難施設感染防止対策マニュアル ver2. 00」P14より

避難者名簿作成のため氏名・住所を記入していただくための受付の前に、新型コロナウイルス感染症対策として事前受付を設置し、指定職員が健康状態を確認し体調不良等の方を専用スペースへ案内することとなっている。

・「町田市教育センター 避難施設開設・運営マニュアル」P3より

従前のマニュアルでは、避難所収容スペースの基準として、「3. 3㎡あたり2名」としていたが、感染症対策として「4. 0㎡あたり1世帯」に変更している。

・災害時は「避難施設データベース」を活用すること。

3 避難施設開設訓練の内容・日程について

①訓練内容について

防災課の案のとおり、感染症対策を踏まえた、避難施設開設手順の確認として、開設キットの確認、事前受付、体調不良者の部屋への動線確認、体育館レイアウトの確認を実施することとした。

⇒(委員)前回の訓練と同じ内容という認識でよいか。

⇒(防災課)新しい方もいるので、確認を含めて、あらためて同じ内容で実施する。

⇒(副委員長)同じことであっても、訓練をやるのが大事である。

②訓練日時について

防災課と教育センターで調整して、後日、候補日を各委員に連絡することとした。

⇒(副委員長)開設訓練ではなく、例えば会議室で映像を流して地域の方に見ていただくという方法もある。

⇒(防災課)訓練の対象として、まず運営委員がレクチャーを受けるという形にするか、地域の一般参加者を集めて災害時を想定しながら開設訓練を行うという方法がある。今回は、各自治会から運営委員が集まって

小規模で実施したいと考えていた。

⇒(副委員長)小規模にしなくてよいと考える。各自治会で声をかけて、来れる人には来てもらおうと考えている。

4 防災課からのお知らせ

東京マイ・タイムラインセミナーについて、防災課から各自治会への周知依頼があった。
